

赤い靴通信 336号

発行：赤い靴記念文化事業団
〒231-0023 横浜市中区山下町1番地 シルクセンター
TEL 045-641-3066 FAX 045-641-1881
<http://www.akaikutsu.net> mail:akaikutsu@cameo.plala.or.jp

3・11、日本人にとってこれ程強く印象に残る出来事は最近ではないでしょうか。4年目のその日、インター・コンチネンタルホテルのグランドロビーで事業団が紹介したゴスペルクワイアの方々による鎮魂の合唱がありました。亡くなつた方、行方不明の方が18,000人以上の大惨事でした。世界最大級の地震に加え、津波や原発事故の複合的天災・人災であつたのです。人として同胞として心よりご冥福をお祈りしたいと思います。

世界中から温かい手が差し伸べられ、最低のライフルは完備したもののが地元の復興は進まないことも報じられております。宮城県の女川町では、繰り返し来る天災に対応する策を考えるのは子孫のためと被災地の人々は思考しますな」で復興企画をスタートさせたのです。高い防波堤を築き、海沿いの街なのに海が見えないのでは情けないと、住居や学校、商店街はかさ上げした高台に築き、魚介類の冷凍庫は海岸に作り、1階を空間にして津波をいなす構造にするとか、若い人の情熱ある智慧は最高潮でした。結果、国が驚く計画を立て1番先に助成が決まつたと報じています。

しかし、この災害で世界を唖然とさせたことが多々あつたのです。それは暴動による大混乱がないことでした。サンフランシスコの大地震や中国の唐山大地震も暴動、略奪あり、これが世の常と言われていました。イギリスでは「日本以外の国ではこれほど正しい行動はとれないだろう」ニューヨークタイムズは「なぜ日本では商店の略奪や救援物資の奪い合いが見られず、市民が苦境に耐えていることが出来るのだろう」と驚嘆した」という記事があつたと言います。多少食料の残つたコンビニで順番を待つ人々、その列で高齢女性に順番を譲る若者、あらゆることが逐一驚きの言葉で全世界に報道されたのです。

また、中国の四川大地震でもいち早く救援に駆け付けた日本の救援隊は昼夜を分かたず救助し、不幸にして亡くなられたご遺体は丁重に安置し全員で黙とうをする、その様子をTV画面で見て多くの中国人たちが感動したといいます。台湾中部大地震の時も同じ活躍をし、台湾の人と同じ感動を与え、帰りの空港では税関吏が全員並んで感謝の意を伝え、空港に居合わせた人たちも大きな拍手で見送つたと言われます。

このところ、外国人から見た日本人の良い評価の本が多くでていますし、TVでも報道されています。徳間文庫の「日本人はなぜ世界から尊敬され続けるのか」そして三笠書房の「日本人は外國人にどうみられていたか」、前駐日ドイツ大使が書いた、幻冬舎の「日本が世界で愛される理由」などです。

それぞれ異口同音に誠実、正直、親切、勤勉、礼儀正しいが定着しているのです。私の少年時代は「修身」という科目がありました。いわば道徳・モラルですね。今年は先の大戦が終わつて70年と言います。その前は世界的に戦争が多かつたのです。戦争はモラルのない殺し合いですが、しかし、その中に、人が「ほろつ」とするものがありその美談は伝えました。日露戦争の時、203高地という後世に残る戦いで勝利を収めた司令官「乃木希典大将」は2人の息子もその地で戦死したのですが、水師営というところで敵の將軍であるステッセルと会い、戦いぶりを褒め称えたと言います。アメリカのカメラマン

が写真を撮ろうとしたとき、「武士道から言つて敗戦の將軍の恥が後世に残ることは忍びない、自分と將軍が友達になつた姿ならば一枚だけ許そう」といったのです。2將軍は笑顔で握手し、友人となつて写りました。やがて敗戦の將軍は銃殺刑を宣告されたのですが、乃木大将は祖国のために力一杯戦つたステッセル將軍を讃え、ロシアの皇帝に手紙で訴えたのです。皇帝は心動かされて減刑しシベリアに流刑しました。乃木大将は残された將軍の家族に私費で援助し続けたと言います。また8万にも及ぶロシアの捕虜は有名な松山收容所やその他の收容所で温かい待遇をうけ、「この献身的な待遇にどのような感謝をしたらよいのだろうか」と感激的な言葉を残し本国に送られたと言います。

これは古来からの武士道の流れと決めつけている外国人もおります。

さて「花は桜木、人は武士、柱は檜、魚は鯛、小袖はもみじ」

という言葉がありますが、桜といえば明治17年に日本に來た旅行作家エリザシドモアさんも、「外国から日本にやつてくる旅行者の誰もが、この国民から深い恩恵を得ることは確かです。それほど日本人は世界でも際立つ興味深い民族

で、しかも感謝の念は特定の個人にだけではなく日本全体で強く感じます」と書いています。

日本の桜の美しさに感動し、ワシントン・ポトマック河畔に桜を贈った立役者として知られていますが、アメリカでは、日本以上に咲き誇つて多くの人々に夢を与えています。彼女は念願の横浜の外人墓地に眠つており、

里帰りをしたアメリカの桜が墓標の横で今花を咲かせています。元町の交番脇にも1本シドモア桜が咲き誇っています。日本に來て日本のとりこになる外国人は実に多いと外国人仲間でも言つてゐるので、嬉しいことですね。

3月21日(土)22日(日)、県民ホールでのオペラ「オテロ」は心打ちました。赤い靴ジュニアコーラスとミュージカルの団員15名が出演し、栗國先生の素晴らしい演出と、東京FM少年合唱団の米屋先生の適格な指導でイタリーリングの歌をマスターし、演技と共に大勢のプロや観客の方々にお褒めのお言葉を頂きました、出演者は素晴らしいオペラに出演出来たことを感謝しています。

29日(日)は横浜市民こどもダンスマジックカルの初顔合わせ、オリエンテーションでした。今回の演し物は「空飛ぶ赤い靴」。公演は7月25日(土)

そして5月5日(祝)は恒例の「こどもの日コンサート」今コーラス団員は歌のレッスンに熱いです。

2015.3.30 団長 松永 春

国際シニア合唱祭 4/13, 14, 15
「ゴールデンウェーブin横浜」
横浜みなとみらいホール 入場料500円
ザ・シワクチャーズ出演 13日 10時

「こどもの日コンサート」 5月5日(祝)
横浜みなとみらい大ホール 赤隊出演
1回 13:00~0歳 小学生 1000円 中以上 2500円
2回 15:30~小学生 1000円 中以上 2500円



今後のスケジュール

4/13(月) 国際シニア合唱祭 ゴールデンウェーブin横浜 みなとみらいホール[入500円] ザ・シワクチャーズ出演10時
5/5(祝) こどもの日コンサート 横浜みなとみらいホール 赤い靴ジュニアコーラス 赤隊
6/3(水) サルビアホール 湘南ローゼス コンサート
6/21(日) 中区童謡の会 横浜開港記念会館
6/27(土) 開内大ホール 中区ダンスフェスティバル
7/12(日) 赤い靴定期演奏会 場所 候補2ヶ所
7/18(土) または 19(日) スパークリング・トワイライト 赤い靴ジュニアコーラス赤・青隊 テンダーフット出演・山下公園
7/21(火) 第11回 ICMアジア大洋洲会議 インターナショナルホール 赤い靴ジュニアコーラス出演
7/25(土) 26(日) 横浜市民こどもミュージカル 「空飛ぶ赤い靴」
9/23(祝) 横浜文化体育館 国際ジュニア体操競技大会

中区童謡の会

2015年6月21日(日)午後2時～3時30分

会場：横浜開港記念会館（開場：1時30分）



佐藤来

第一部 ピアノ・ソロ演奏 佐藤来

第二部 指導&ピアノ

斎藤伊都子

[参加費] 参加費999円 高校生以下無料
会員登録の方888円

[主催] 中区童謡の会/中区老人クラブ連合会

[後援] 中区役所

第一部一期の夢
～もしもピアノが弾けたなら～
ピアノ・ソロ演奏 斎藤伊都子

ショパン作曲「子犬のワルツ」他

第二部 みんなで歌おう！楽しく歌おう！
指導&ピアノ 斎藤伊都子

♪海 ♪四季の雨 ♪雨

♪肩たたき ♪雨傘唐傘

♪鉢をあさめて ♪蛙の笛

♪虫 ♪富士山 ♪月見草の花

♪夏の歌をメドレーで(茶つみ
たなばた 海 われは海の子 汽車)

♪川の流れのように ♪想い出の渚
♪上を向いて歩こう

問い合わせ・チケット申込み・赤い靴記念文化事業団
TEL 045-641-3066 FAX 045-641-1881
住所：〒231-0023 横浜市中区山下町1シルクセンター1F
会場の中央から入るとエレベーターが使用出来ます。(B1→1F 左手ホール)
・会場には駐車場はございませんので、周辺の諸施設をご利用ください。

参加お申し込み：前日までに下記事務局へ電話またはファックス

会場風景



【会場ご案内】

・市営バス 県庁前より徒歩1分

・JR、市営地下鉄 関内駅より徒歩7分

・みなとみらい線 日本大通り駅
(出口1)より徒歩1分

全員に歌詞カード付き！

中秋音詠の会

2015年6月21日(日) 午後2時～3時30分

会場：横浜開港記念会館（開場：1時30分）



佐藤来

第一部 ピアノ・ソロ演奏 佐藤来

第二部 指導&ピアノ

斎藤伊都子

[参加費] 参加費999円 高校生以下無料
会員登録の方888円

[主催] 中区童謡の会/中区老人クラブ連合会

[後援] 中区役所

第一部一期の夢
～もしもピアノが弾けたなら～
ピアノ・ソロ演奏 斎藤来

ショパン作曲「子犬のワルツ」他

第二部 めにて歌おう！楽して歌おう！

指導&ピアノ 斎藤伊都子

♪海 ♪四季の雨 ♪雨

♪肩たたき ♪雨傘唐傘

♪鉢をおさめて ♪蛙の笛

♪虫 ♪富士山 ♪月見草の花

♪夏の歌をメドレーで(茶つみ

たなばた 海 われは海の子 汽車

♪川の流れのように ♪想い出の渚

♪上を向いて歩こう

全員に歌詞カード付き！



斎藤伊都子

[会場ご案内]

市営バス 県庁前より徒歩1分
JR、市営地下鉄 関内駅より徒歩7分
みなとみらい線 日本大通り駅
(出口1)より徒歩1分



会場風景

問い合わせ・チケット申込み：赤い鞄記念文化事業団
TEL 045-641-3066 FAX 045-641-1881
住所：〒231-0023 横浜市中区山下町1シルクセンター1F
会館正面の中央から入るとエレベーターが使用出来ます。(81→1F 左手ホール)・会場には駐車場はございませんので、周辺の諸施設をご利用ください。

参加お申し込み：前日までに下記事務局へ電話またはファックス